

平成21年1月22日

各位

三菱UFJ信託銀行株式会社

証券代行業務分野における株主分析サービス
「SRナビ」の提供開始について

三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 岡内欣也）は、証券代行業務において、上場企業の株主構成などを分析・加工し、付加価値の高い情報にして企業に提供するサービス「SRナビ*」を開始しましたのでお知らせいたします。 *商標登録出願中・ビジネスモデル特許出願中

1. サービス内容

- ▶ 三菱UFJ信託銀行が証券代行機関として有する企業の株主名簿管理機能を活用し、株主の保有動向を統計的・多角的に分析し、企業のSR政策をサポートするツールです。
- ▶ 従来、決算期ごとに作成していた株主名簿を時系列にデータベース化し、株主の属性（個人・金融機関・外国法人など）や居住地域に応じ、保有期間や株数の増減、議決権行使状況などの情報を組み合わせた統計資料を作成します。企業は統計資料をWeb上で閲覧することができ、さらに三菱UFJ信託銀行が株主名簿を管理する全上場会社（約1,600社）や業種ごとの平均データとの比較により自社の株主状況の特徴を捉えることが可能です。
- ▶ 本サービスは当社が証券代行業務を受託している上場企業すべてに無償で提供いたします。
- ▶ さらに、企業のニーズに応じて、別途当社がご提供する株主アンケート等の調査結果を株主名簿とマッチングし、分析資料として提供することも可能です。

2. サービス開始日

平成21年1月22日

3. 背景

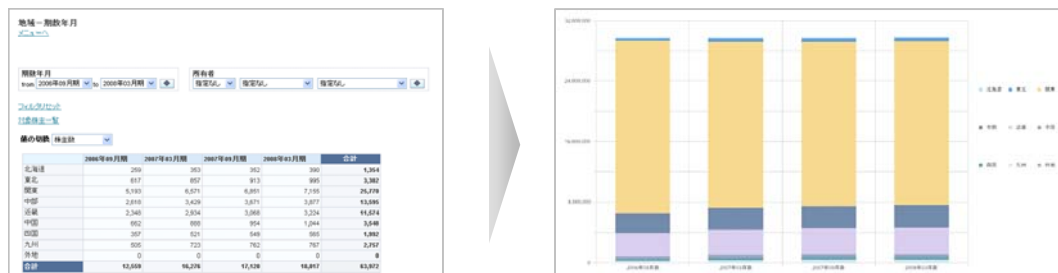
- ▶ 物言う株主の出現、敵対的買収など、株主の動向が企業経営に影響を与える場面が増えているなか、企業が株主との良好な関係を構築していくことを経営課題とし、SR（Shareholder Relations）やIR活動に力を入れている企業が増加していますが、一方、「現状分析と課題の抽出」「施策の効果検証」が見えにくいとの声が多く聞かれます。「SRナビ」は、このような企業ニーズにお応えするものです。
- ▶ 三菱UFJ信託銀行はわが国トップの証券代行機関として、近年急速に高まっている企業のSRニーズに対応するため、株主戦略支援室を設置していますが、今後は、「SRナビ」を土台とした付加価値の高い情報提供サービスとSRコンサルティングサービスを有機的に結びつけ、株式に関する質の高いサービスを提供してまいります。

(ご参考)

SRナビの活用例

- SRナビを活用すると、従来より株主名簿の総括として書面で配布して
おりました「**株式分布状況表**」(株主統計表)に記載されている所有者
別、所有株数別、地域別などの各種データを**時系列でグラフィカルに
表示**することが可能です。

例えば株主の地域別分布を時系列で把握したい場合



表による表示はもちろん、**グラフ**による表示、データとして**ダウンロード**することも可能です。

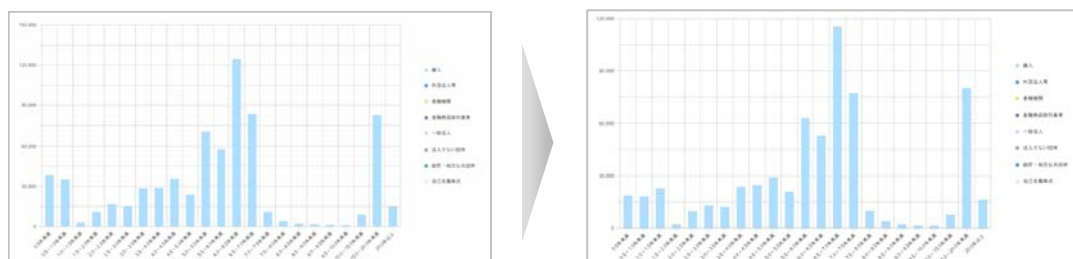
- SRナビでは、現在のデータだけではなく、過去のデータも表示することができ、**現在と過去の比較**を行なうことで、IR・SR活動の**効果測定**のひとつとして活用することが可能です。

*ご委託会社様においては、当初2年4期分のデータが蓄積されております。

例えば株主の定着状況を確認したい場合

一期(半年前)の保有期間別分布状況

今期の保有期間別分布状況



分布状況の過去からの変化を見ることで、**中長期保有の促進状況**や、**新規株主層の広がり**などの検証も可能です。